学校番号	T0104

令和３年度　外国語科

教科	外国語	科目	英語表現Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	Vivid English Expression Ⅱ（第一学習社）						
副教材等	教科書の内容に関連した別教材						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。実際に「英語がどう使われているのか」を意識して学習しましょう。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

２　学習の到達目標

①話すこと		②書くこと		③聞くこと		④読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
◇前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて自分や他人のことを紹介することができる。	**英語表現Ⅱ** 観察	◇簡単な語や基礎的な表現を用いて、バースデーカードなど、メッセージカードを書くことができる。	**英語表現Ⅱ** ハンドアウト 考査	◇ゆっくりはっきりと発話される、基本的な語句や表現からなる３文程度の英文の内容を的確に聞き取ることができる。	**英語表現Ⅱ** ハンドアウト 観察	◇基本的な語句や表現から構成される１～３文程度の英文を文法事項などの知識も活用して内容を的確に読み取り音読することができる。	**英語表現Ⅱ** ハンドアウト 考査 観察

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

４　学習の活動

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 “Enjoying My School Life” （４時間） Lesson 2 “I’ve Lived Here All My Life” （４時間）	・現在形、過去形、未来の表現、現在完了形、現在完了進行形の含んだ英文が範囲であり、学校生活や自分自身の生活を通して様々な表現を学習します。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		学校生活や日常生活といった身近な表現から積極的に読む、聞く、話すことができる。 簡単な自己紹介で学校生活の表現を使うことができる。	教科書の例を用いて、時制の違いを意識しながら理解を深めていく。	自分の身近な内容に関心を持ち、積極的に例文を聞き、読み、自分に合わせて英文を書き実際に話す。	机間指導を行い、生徒の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		例文を参考に日常生活の表現を自分の生活に合わせて使うことができる。	教科書の例文や問題を用いて、日常生活の表現、時制の使い分けの説明や表現を学習する。	例文や教科書を参考にして自分自身の日常生活を正しく表現することができる。	ハンドアウトを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 定期考査の筆記テストにおいて判断する。
		「外国語理解の能力」			
		時制の表現を区別することができる。	教科書本文を用いて、日本語を確認しながら内容を理解する。	時制の使い分けを理解できる。	机間指導を行い、生徒の様子を観察する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		各時制の働きを理解できる。	教科書本文やその問題を用いて、日本語を確認しながら文法事項や場面を理解する。	時制を使い分けることができる。	ハンドアウトを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 定期考査の筆記テストにおいて判断する。

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 “I Want to Hear Your Performance” （４時間） Lesson 4 “I Like Shopping” （４時間）	・過去完了形、未来完了形、過去完了進行形、未来進行形の含んだ英文、助動詞の様々な使い方を通して自分自身の趣味、ショッピングにおける会話表現を学習していきます。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		様々な場面で他者とのコミュニケーションを通して自分の意思を表現できる。	教科書の例文を用いて、日本語を確認しながら内容を理解する。	飲食店、ショッピングといった場面指導において、例文を参考に自分で会話を考え、会話を聞き理解できる。	机間指導を行い、生徒の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		各場面において自分の気持ちを表現し、自分の意思を相手に伝えることができる。	教科書の例文やその問題を用いて、会話のスクリプトを使いペアで実際に取り組む。	各場面で自分の意思を表現できる。	会話のスクリプトを提出させ、その内容とペアワークへの取り組みを判断材料として活用する。 定期考査の筆記テストにおいて判断する。
		「外国語理解の能力」			
		各場面における定型表現を理解し、活用することができる。	教科書の本文を用いて、日本語を確認しながら内容を理解する。	各場面で聞かれたことに対して例文等を参考にして受け答えすることができる。	机間指導を行い、生徒の様子を観察する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		過去完了形、未来完了形、過去完了進行形、未来進行形、助動詞の使い、表現できる。	教科書本文やその問題を用いて、日本語を確認しながら文法事項や場面を理解する。	過去完了形、未来完了形、過去完了進行形、未来進行形、助動詞を場面に応じて使うことができる。	ハンドアウトを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 定期考査の筆記テストにおいて判断する。

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 “I Want to study Robotic. （４時間） Lesson 6 “Great people I respect.” （４時間）	・受動態の基礎から学習し、受動態の発展として助動詞、進行形、完了形の表現と受動態を同時に使う表現を著名人の歴史や科学技術の簡単な会話表現を通して学習していきます。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		歴史や科学に関心を持ち、積極的に聞いたり読んだりできる。 歴史上の人物について表現できる。	教科書本文を用いて、日本語を確認しながら内容を理解する。	歴史や科学に関心を持ち、積極的に聞いたり読んだりしている。 歴史上の人物について積極的に表現しようとしている。	机間指導を行い、生徒の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		他者について表現し、説明できる。	教科書本文やその問題を用いて、学校生活についての説明や表現をする。	他者について表現し、説明できる。	ハンドアウトを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 定期考査の筆記テストにおいて判断する。
		「外国語理解の能力」			
		人物の説明についての文章を読んで情報を理解し、概要をとらえることができる。	教科書本文を用いて、日本語を確認しながら内容を理解する。	人物の説明についての文章を読んで情報を理解し、概要をとらえることができる。	机間指導を行い、生徒の様子を観察する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		完了形と受動態について基本的な知識を理解できる。	教科書本文やその問題を用いて、日本語を確認しながら文法事項や場面を理解する。	完了形と受動態について基本的な知識を理解している。	ハンドアウトを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 定期考査の筆記テストにおいて判断する。

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 “Studying is Fun.” （４時間） Lesson 8 “What Language Do They Speak There.?” （４時間）	・to 不定詞の基本的な使い方から応用した使用方法を言語活動や勉強といったテーマとした会話表現を通して学習していきます。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		言語学習についての魅力に関心を持ち、積極的に聞いたり読んだりできる。	教科書本文を用いて、日本語を確認しながら内容を理解する。	言語学習についてとその背景や魅力に関心を持ち、積極的に聞いたり読んだりしている。	机間指導を行い、生徒の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		言語活動に関する魅力や問題を表現し、説明できる。	教科書本文やその問題を用いて、言語活動についての説明や表現をする。	言語活動の魅力や問題について表現し、説明できる。	ハンドアウトを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 定期考査の筆記テストにおいて判断する。
		「外国語理解の能力」			
		言語活動に関する文章読んで理解し、概要をとらえることができる。	教科書本文を用いて、日本語を確認しながら内容を理解する。	言語活動に関する文章を読んで情報を理解し、概要をとらえることができる。	机間指導を行い、生徒の様子を観察する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		to 不定詞について基本的・応用的な知識を理解できる。	教科書本文やその問題を用いて、日本語を確認しながら文法事項や場面を理解する。	to 不定詞について基本的・応用的な知識を理解している。	ハンドアウトを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 定期考査の筆記テストにおいて判断する。

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 “Do You Like.Your Job? （４時間） Lesson 10 “Memories of My Best Trip” （４時間） Lesson 11 “Reading English Newspaper” （４時間）	・to 不定詞を用いて～するのに『時間・お金』が〇〇かかる、という表現方法を働くというテーマで学習していきます。 また、旅行における会話表現を通して動名詞を学習し、動名詞と to 不定詞の使い分け、動名詞の否定や動名詞の意味上の主語といった様々な表現方法を学んでいきます。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		日本と世界に関心を持ち、旅行における会話等を積極的に聞いたり読んだりできる。 自分たちの住んでいる地域について積極的に表現できる。	教科書本文を用いて、日本語を確認しながら内容を理解する。	日本の伝統とその背景や魅力に関心を持ち、積極的に聞いたり読んだりしている。 自分たちの住んでいる地域について積極的に表現しようとしている。	机間指導を行い、生徒の様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		旅先で自分がどこに行きたいかを表現することができる。 自分たちの住んでいる地域について表現し、説明できる。	教科書本文やその問題を用いて、興味ある生き物についての説明や表現をする。	旅先で自分がどこに行きたいかを表現することができる。 自分たちの住んでいる地域について表現し、説明できる。	ハンドアウトを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 定期考査の筆記テストにおいて判断する。
		「外国語理解の能力」			
		日本と世界の地域についての文章を読み、情報を理解し、概要をとらえることができる。	教科書本文を用いて、日本語を確認しながら内容を理解する。	日本と世界の地域についての文章を読み、情報を理解し、概要をとらえることができる。	机間指導を行い、生徒の様子を観察する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		to 不定詞の様々な使い方、動名詞の否定と意味上の主語といった応用した文法を理解できる。	教科書本文やその問題を用いて、日本語を確認しながら文法事項や場面を理解する。	to 不定詞の様々な使い方、動名詞の否定と意味上の主語といった応用した文法を理解できる。	ハンドアウトを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 定期考査の筆記テストにおいて判断する。